

株式会社TOKAIホールディングス

平成24年3月期第2四半期 決算短信付属資料

平成23年10月27日
(証券コード:3167)

うれしをつなぐ。ひろげる。



1

平成24年3月期第2四半期累計 実績(前年同期TOKAI連結比)

P/L



TOKAI GROUP (百万円)

	H23/3 第2四半期累計 (TOKAI連結)		H24/3 第2四半期累計		前年同期比		前回 予想
	実績	利益率 (%)	実績	利益率 (%)	増減	増減率 (%)	
売上高	80,288	—	82,586	—	2,298	2.9	83,300
営業利益	2,484	3.1	2,200	2.7	△283	△11.4	810
経常利益	1,828	2.3	1,646	2.0	△182	△10.0	160
四半期純利益	△353	—	△39	—	314	—	△1,080

(注) 百万円未満切捨て

Point

(株)TOKAIホールディングスとして当期が第1期となるため、前年同期の実績はございません。

従前のTOKAI連結と比較した場合、

▶ 売上高は、2期連続の過去最高更新。

▶ 営業利益は、3億円の減益だが、ホールディングス化に伴うコスト増加の影響6億円を除外すると実質3億円の増益。

▶ 経常利益は、2億円の減益だが、ホールディングス化に伴うコスト増加の影響6億円を除外すると実質4億円の増益。

▶ 四半期純利益は、ホールディングス化に伴い少数株主振替利益6億円が無くなり、3億円の改善。

2

平成24年3月期第2四半期累計 実績(前年同期TOKAI連結比)

セグメント別売上高



TOKAI GROUP (百万円)

	H23/3 第2四半期累計 (TOKAI連結)		H24/3 第2四半期累計		前年同期比		前回 予想
	実績	構成比 (%)	実績	構成比 (%)	増減	増減率 (%)	
ガス・石油	42,717	53.2	43,620	52.8	903	2.1	44,400
情報・通信	16,897	21.0	18,305	22.2	1,408	8.3	18,300
CATV	10,977	13.7	12,108	14.7	1,131	10.3	12,200
建築・不動産	6,591	8.2	6,216	7.5	△375	△5.7	6,100
その他	3,103	3.9	2,334	2.8	△769	△24.8	2,300
合計	80,288	100.0	82,586	100.0	2,298	2.9	83,300

Point

(注) 百万円未満切捨て

- ▶ ガス・石油は、LPガス事業のガス売上・太陽光発電システム等環境商品販売の増加やアクア事業の顧客件数増加により増収。
- ▶ 情報・通信は、FTTH顧客の獲得が順調に推移し、ブロードバンドが増収となったほか、企業間通信、SIS、モバイルの各事業も増収。
- ▶ CATVは、前期に子会社化したドリームウェーブ静岡の売上高が加わったことにより増収。
- ▶ 建築・不動産は、大型建築請負物件及び新築注文住宅請負戸数が減少し減収。
- ▶ その他は、バルブ事業を前期に譲渡したことや婚礼催事事業の前年割れにより減収。

3

平成24年3月期第2四半期累計 実績(前年同期TOKAI連結比)

セグメント別営業利益



TOKAI GROUP (百万円)

	H23/3 第2四半期累計 (TOKAI連結)	H24/3 第2四半期累計		前年同期比		前回予想	
	実績	実績	調整後 実績 (※)	増減	調整後 増減 (※)	予想	調整後 予想 (※)
ガス・石油	345	△338	706	△683	361	△670	420
情報・通信	1,984	2,024	2,737	40	753	1,580	2,380
CATV	1,530	696	1,033	△834	△497	680	940
建築・不動産	221	△57	126	△278	△95	△140	50
その他	△394	△343	△328	51	66	△340	△320
全社・消去	△1,204	219	△2,073	1,423	△869	△290	△2,650
合計	2,484	2,200	2,200	△283	△283	810	810

(注) 百万円未満切捨て

Point

※ セグメント間の費用配分を前年同期TOKAI連結と合わせた場合

- ▶ ガス・石油は、LPガス事業が仕入コスト増加や家庭用単位消費量減少があったものの、単価増や経費の削減もあり増益。一方でアクア事業が事業拡大による先行費用で損失増。
- ▶ 情報・通信は、ブロードバンドの増益に加え、企業間通信、SISも増益。
- ▶ CATVは、前期のM&A(ドリームウェーブ静岡の子会社化)により顧客件数が増加したものの、デジタル化対策費用の増加やM&Aに係るのれん償却により減益。
- ▶ 全社・消去は、ホールディングス化に係る費用負担(のれん償却、設立費用等)により損失増。

顧客件数の推移

		H23/3	H24/3	H24/3	前年同期末比	当第2四半期 累計	
		第2四半期末 (TOKAI連結)	期首	第2四半期末			
		実績	実績	実績	増減	増減	
ガス	LPガス	626	622	616	△10	△6	
	都市ガス	52	52	52	0	0	
	計	679	674	668	△9	△6	
セキュリティ		22	21	21	△1	0	
アクア		69	71	95	26	24	
情報通信	ブロード バンド	ADSL	206	185	166	△40	△19
		FTTH	437	488	543	106	55
		計	644	673	709	65	36
	LTE ※2		0	0	10	10	10
	ダイヤルアップ		11	11	11	0	0
	CATV 放送 通信		523	562	547	※1 24	△15
			170	178	180	※1 10	2
	モバイル		157	171	180	23	9
	計 ※3		1,489	1,577	1,614	125	37
合計		2,258	2,343	2,398	140	55	

※1 H22年11月㈱ドリームウェーブ静岡の子会社化により放送44千件、通信7千件が加わった

(注)千件未満四捨五入

※2 H23年7月に接続対応を開始したLTEを含めている

※3 情報通信計は、FTTH(ISP)とCATV通信(キャリア)の重複を除く

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

本資料に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

株式会社TOKAIホールディングス 広報・IR室
〒420-0034 静岡市葵区常磐町2丁目6番地の8
TEL:(054)275-0007
FAX:(054)275-1110
<http://tokaiholdings.co.jp>
e-mail: hd-info@tokaigroup.co.jp

うれしいをつなぐ。ひろげる。

